

第3回

ぐんま子ども・子育てコロキウム

新生児マススクリーニング検査とは？

- 開催日時 令和5年3月25日（土）14時～15時30分
- 開催方法 オンライン（スマホOK!）、参加費無料、事前登録が必要です
- 参加者の対象 現役お父さんお母さん、これからお父さんお母さんになる方、医療従事者、母子保健にかかわる方、このコロキウムに興味をもった方

今年1月下旬の全国紙で「新生児の難病検査に地域差があること」「早期発見で救命可能な二つが26都府県で実施されていないこと」が取り上げられ、群馬県でも実施されていないことに衝撃を受けた方は多いと思います。この難病検査こそが、新しい新生児マススクリーニング検査のことです。

新生児マススクリーニング検査は45年前から行われてきましたが、この検査で分かる難病の種類は増えてきています。今回のコロキウムでは、この検査制度の目的から検査方法、そして今春から群馬県の多くの病医院で開始される拡大新生児マススクリーニング検査について勉強します。質問があればどんどん質問してください。途中参加や途中退室も問題ナシです！

群馬県でも
新しい赤ちゃんの検査が
始まりますよ

第1話 赤ちゃんの「かかと」から採血する検査って？

群馬大学大学院医学系研究科小児科学 大津 義晃

第2話 平成23年から導入されたタンデムマス・スクリーニングとは？

群馬大学医学部附属病院小児科 大澤 好充

特別講話 拡大新生児マススクリーニング検査について

一般社団法人 希少疾患の医療と研究を推進する会（CReARID）理事
埼玉医科大学 特任教授 大竹 明 先生

参加申し込み方法（事前登録が必要です）

Googleフォームからお申し込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf7LePaL6Q3bxyq332oi-FOgF4ZaVFQvFQqc5R6i-_djEQ8Dw/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0

こちらからどうぞ↓

医療従事者や教育、母子保健にかかわる方はご所属をご記載いただけますと幸いです。

お問い合わせ先：
群馬大学小児科学教室 大津
電話027-220-8205



ぐんま子ども・子育てコロキウム

ぐんま子ども・子育てコロキウムは、子どもの心と体の健やかな成長をテーマに、群馬大学小児科学教室が子育てに関与する多職種と連携を図りながら、自身の持つ知的資源を地域社会へ提供することによって、地域社会との密接なつながりをつくり、大学・企業・地域社会が共に発展していくことを目的としています。

「コロキウム」とは、ラテン語のコロキウム（談話・会談）に由来し、現代語では、対話、討論（会）やゼミナールなどを意味します。本企画では、講演会だけではなく参加者との対話を行いたいという考えから、「コロキウム」の名称としました。

主催：群馬大学 地域連携推進室 / 大学院医学系研究科小児科学
後援：群馬県小児内分泌代謝疾患対策推進会議
企画者：大津 義晃（群馬大学大学院医学系研究科 小児科学）